

在日外国人と日本人の共生に及ぼす日本人の潜在的制度観の影響

【問題設定】

本研究の目的は、日本社会に潜在する相互監視・制裁システムの存在を確認し、それが日本人と外国人のコンフリクトにどのような影響を及ぼしているかを考察することである。

最近の心理学研究では、日本社会は集団内に張り巡らされた情報のネットワーク（評判システム）を社会秩序の基盤としており、公式、非公式の監視・制裁システムによって社会の相互監視が発達し、それが日本人の行動を規定しているとされている（Yamagishi et al, 1998; Yamagishi and Suzuki 2007）。このような解釈に基づくと、日本人と外国人の間に引き起こされるコンフリクトを考える場合、従来のような文化の差に着目した説明だけではコンフリクトが生起するメカニズムを把握しきれない。つまり、コンフリクトを回避する道を模索するためには、文化を制度的側面から捉え、日本人の行動と制度的背景との関係性を明らかにする分析が必要とされる。

そこで本研究では、日本の文化に影響を与える相互監視・制裁システムに焦点を当て、制度の影響を受けた文化が日本人の行動にどのようなはたらきを及ぼしているのかを質的調査によって考察する。しかし、文化の本質が「気づかないうちの実践」であった場合、制度を捉える研究において、その影響は自己申告型の尺度には反映されないことになる。この問題を乗り越えるために、本研究では日本で生活している外国人へのインタビュー調査を行い、日本人に特有でありながら互いには自覚していない価値観や、無意識に行なっている習慣などを、外国人を「鏡」として浮かびあがらせ、間接的に日本人の潜在的制度観を観察する。本研究では「日本社会の相互監視・制裁システムを認識している外国人ほど、日本人との共生度が高い」という仮説をたて、まず日本社会における監視・制裁システムの存在を確認し、さらに地域の比較分析によって、日本人が相互監視・制裁システムから解放され得る可能性を探る。

【調査地点の抽出】

今回の調査を行う地点の抽出には、これまでに蓄積した自治体に関する収集データと分析結果を利用した。まず、毎年行われる全国意識調査（JGSS）で2000～2005年に行われた計5回の調査と国勢調査データを基に、大都市の中で外国人人口比率がほぼ同率で、かつ5年平均で日本人の対外国人共生意識が高い仙台市と、低い広島市。また、外国人人口比率が高くかつブラジル・フィリピン・ペルー人比率が高い栃木県小山市、同じく中国人比率が高い愛媛県今治市、大阪と並んで韓国・朝鮮人比率が全国で最も高く、その比率が周囲の自治体と比較して突出している下関市の、計5地点を抽出した。

【調査対象者】

各地点で訪問したのは、外国人の集まりやすいカトリック教会、国際交流協会、国際交流活動NPO、大学などである。主に、カトリック教会で見出したキーパーソンから外国人の紹介を受けてスノーボールサンプリングを行ったが、同時に他の機関からも紹介を受

けてインタビューを行ったため、結果的に多様な経路から多様な外国人のサンプリングが可能となった。

【インタビュー数】

調査都市	中国	韓国	ブラジル	フィリピン	ペルー	スペイン	フランス	アメリカ	オーストラリア	イギリス	台湾	カナダ	インド	マレーシア	合計
宮城県仙台市	1	1	1	2				1				1			7
栃木県小山市	2	1	1	1	2								1	1	9
広島市	1		2	4		1	1								9
愛媛県今治市	6	1		2		1									10
山口県下関市	4	1		2			1	1	1	1	1				12
総合計	14	4	4	11	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	47

【回答の概要】

- ▶ 日本人が大切にしているものは何か。
 - ・日本人にとって「ルール」がすべてである。
 - ・日本人は「人に迷惑をかけるな」を命がけで護る。それは「私に迷惑をかけるな」という意味と同じ意味である。
 - ・日本人は「周りの眼」「周りからの評判」を最も大切にする。
- ▶ 日本人の振る舞いの特徴
 - ・日本人は「迷惑をかける人」と交渉するのではなく、切り離す。
 - ・自分の意見を、決してはっきりと言わない。
 - ・相手と距離を置き、自分の領域には入らせない。
 - ・「日本人は冷たい」（非白人）「日本人を冷たいと思ったことは全くない」（白人）
 - ・日本人は仲良くなっても、自分の家には殆ど招かない。
- ▶ 日本人が死刑制度に賛成する理由
 - ・日本社会の平和は、赦しではなく、仇討ちによる平和である。
 - ・死刑に対して無関心である。法律だから、という理由で賛成している。
- ▶ 日本人の自殺が多い理由
 - ・日本人は互いに信頼していないので、誰かに相談すると、自分の良くない「評判」がたつと考えると、他者に相談できない。
 - ・歴史的に、自殺は潔い、美しいものとされている。
 - ・宗教の欠如。
- ▶ 外国人が日本人とうまくやっていくために大切なものは何か。
 - ・ルールを護る。
 - ・まず日本人のやり方をそのまま受け入れる。（俳優になること）
 - ・みだしなみを整える（見かけが大事）。
 - ・自分の意見をはっきりと言わない。
- ▶ その他
 - ・日本社会は鉄道のようなものである。誰かが規則を護らないと、一本の列車が乱れた場合のように、その影響が広い範囲に及んでしまう。
 - ・日本は、「やり直し」のきかない社会である。

- 自分の領域内に「はみ出した人」を入れさせない。例えば、監視カメラによって自由ではなくなっても、日本人は監視カメラを選んで「はみ出した人」を排斥しようとする。